

【目標1】自転車にやさしい都市環境の形成

安全で快適な自転車利用環境の計画的な創出や公共交通との連携の強化

実施すべき施策 ①歩行者、自転車及び自動車が適切に分離された自転車通行空間の計画的な整備と保全

■ 区画線の引き直し、道路標識の更新

- ・県内各地で、視認性が低下した区画線の引き直し、老朽化した道路標識の更新を実施(R1～)

■ 「ゾーン30」の整備

- ・区域内の最高速度を時速30kmに制限することなどにより、歩行者や自転車等の安全の確保(R1～)

【実施区間】富山市上大久保地内(R3)

■ 駐輪場情報のオープンデータ化

- ・駅やバス停の駐輪場の位置情報等を、地図情報事業者へ提供するとともに、富山県オープンデータサイトにて公開(R1～)

■ 道路改良等による自転車通行空間の安全性・快適性の改善

- ・富山県自転車活用推進条例、富山県自転車活用推進計画の策定(R1)
- ・道路構造令の改正等を踏まえ、今後の自転車通行空間の整備方針を検討(R1～)



「ゾーン30」の標識と路面表示

実施すべき施策 ②シェアサイクルやレンタサイクルと公共交通機関との接続強化、自転車の貸出し・返却用ステーションの設置促進等によるシェアサイクル・レンタサイクルの普及促進

■ 市町村等が行う関連施設の設置に対する支援

- ・市町村等が行う自転車シェアリング事業の貸出拠点(ステーション)の整備やレンタサイクル事業に対する情報提供や補助金の交付

【指標】自転車の貸出し・返却用ステーションの設置数
76箇所(2020年度末)(約600台)⇒ 目標 80箇所(2026年度)

実施すべき施策 ③鉄道事業者等との連携強化による、地域の駐輪ニーズに応じた駐輪場の整備推進

■ パークアンドライド推進に関する補助

- ・市町村又は交通事業者等が実施するパークアンドライドのための駐輪場整備や普及啓発事業に対して補助金を交付

駅に併設する駐輪場の増設(富山地方鉄道:東新庄駅、越中荏原駅) (R1)

駅駐輪場の案内看板(万葉線:能町口駅、庄川口駅、西新湊駅、新町口駅、中新湊駅、片原町駅、米島口駅、六渡寺駅) (R1)

【指標】駐輪場等のある駅・バス停の数
124(2020年度末)⇒ 目標 130以上(2026年度)

富山県自転車活用推進計画に基づく施策の実施状況について

【目標2】自転車を活かした健康づくりの推進

健康寿命の延伸を目指し、多くの県民がサイクルスポーツを楽しめる機会を創出

実施すべき施策 ①公道や公園等の活用による安全に自動車に乗ることができる環境の創出

■ 県民公園太閤山ランドにおける公園内レンタサイクルの実施

広い園内を自転車で快適に楽しんでもらうため、様々なレンタルサービスを実施

- ・貸出期間 : 令和2年3月20日～令和2年11月30日(4/28～5/19 利用中止)
令和3年3月20日～令和3年11月29日(8/18～9/23 利用中止)
- ・自転車種類: 電動アシストサイクル、タンDEMサイクル、スポーツサイクル、シティサイクル、子ども用サイクル
- ・自転車台数: 約190台
- ・貸出実績 : 令和2年 11,969台
令和3年 11,585台



太閤山ランド内のサイクリングセンター

実施すべき施策 ②幅広い年齢層におけるサイクルスポーツの振興による健康づくりの推進

■ 富山県スポーツフェスタの開催

子どもから高齢者、アスリートからスポーツ・レクリエーション愛好者までの幅広い層を対象にスポーツへの関心を高め、スポーツ人口の拡大、運動習慣の定着化を図るため総合的なスポーツ大会を開催

○ 県民体育大会「自転車競技(各種タイムトライアル)」

開催日: 令和元年7月14日

場所: 富山競輪場

参加者数: 63人

※R2年度、R3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

○ 県民スポーツ・レクリエーション祭「サイクリング」

開催日: 令和3年5月23日

場所: 高岡文化の森駐車場～庄川水記念公園

参加者数: 53人



県民スポーツ・レクリエーション祭「サイクリング」

富山県自転車活用推進計画に基づく施策の実施状況について

【目標2】 自転車を活かした健康づくりの推進

健康寿命の延伸を目指し、多くの県民がサイクルスポーツを楽しめる機会を創出

実施すべき施策 ③ 自転車を利用した健康づくりに関する広報啓発の推進

■「サイクルフェスタとやま」の開催

自転車に乗る楽しみなどを知ってもらうとともに、自転車を活かした健康づくりを推進するため、自転車をテーマにした「サイクルフェスタとやま」を開催

〔サイクルフェスタとやま2019〕

- ・開催日 : 令和元年9月7日(土)
- ・場所 : 太閤山ランド
- ・参加者数 : 延べ約1,000人
- ・イベント内容: 健康づくりサイクリングや自転車乗り方教室、ランニングバイクの模擬レース、BMXショー、自転車シミュレーター体験、自転車に親しむトークショー 等

〔サイクルフェスタとやま2020〕

- ・開催日 : 令和2年9月6日(日)
- ・場所 : 太閤山ランド
- ・参加者数 : 延べ約900人
- ・イベント内容: 健康づくりサイクリングやランニングバイク体験、パンプトラック体験、BMXショー、自転車シミュレーター体験、交通安全教室、自転車に親しむトークショー 等

※R3年度は、荒天のため中止



ランニングバイク体験



パンプトラック体験



自転車に親しむトークショー
水越 ユカ氏



山田 拓氏



健康づくりサイクリング



BMXショー

【指標】健康づくりのため自転車を利用する県民の割合
27.4%(2019年度) ⇒ 目標 30%(2026年度) (令和元年度県政世論調査)

富山県自転車活用推進計画に基づく施策の実施状況について

【目標3】サイクルツーリズムの推進

サイクリングコースを活用したイベント・ツアーの充実等により魅力ある観光地域づくりを推進

実施すべき施策 ①「富山湾岸サイクリング」などのサイクリングイベントのブラッシュアップ・国内外へのPR強化

■「富山湾岸サイクリング」の開催

県内外の参加者に美しい景観や食など富山湾の魅力をアピールするため、「富山湾岸サイクリングコース」を活用したサイクリングイベントを開催

※R2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、R3年度は荒天のため中止

【直近の開催実績】

- ・開催日：令和元(2019)年4月14日 ※第5回目
- ・参加人数：1,445人(180km 354人、120km 553人、80km 435人、ファミリー(45km) 103人)

■台湾宜蘭県サイクリングツアーの誘致

「富山湾岸サイクリング」の開催に合わせて、台湾宜蘭県のサイクリング関係団体の幹部を招聘し、同行するツアー参加者に県内の魅力あるサイクリング環境をPR

※R2年度、R3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

■サイクリスト向け情報発信の強化

- ・サイクリスト向け専門誌に富山のサイクリングコースを特集する記事を掲載。

■県外プロガーを対象としたサイクリングモニターツアーの実施

- ・富山湾岸・田園サイクリングコース及び沿岸の観光スポットを走行(R1)
- ・富山地方鉄道のサイクルトレインを活用したコースの走行、ツアー参加者がパーソナリティを務めるラジオ番組「サイクリスト・ステーション ツアー・オブ・ジャパン」で富山県のサイクリングの特集を放送(R2)

■富山のサイクリングコース展(日本橋とやま館)

- ・開催期間：令和4年3月22日～4月10日



富山湾岸サイクリング2019



台湾から著名サイクリストとメディアの招へい



サイクリング専門誌「BICYCLE Club」への掲載



サイクリングモニターツアー(R1)



サイクリングモニターツアー(R2)

富山県自転車活用推進計画に基づく施策の実施状況について

【目標3】サイクルツーリズムの推進

サイクリングコースを活用したイベント・ツアーの充実等により魅力ある観光地域づくりを推進

実施すべき施策 ②「富山湾岸サイクリングコース」や「田園サイクリングコース」等における受入環境や走行環境のさらなる整備充実、コース周辺の魅力のブラッシュアップと県内外に向けたコースの 魅力の発信

■ 走行環境の整備

＜富山湾岸サイクリングコース＞

- ・サイクリングコースの整備
 - 入善海岸の町有地を活用した自転車専用道の整備(R3～)
 - 新湊大橋の迂回コースの整備(射水市海王町ほか)(R3～)
- ・自転車ピクトグラム、矢羽根型路面表示、ナショナルサイクルルートロゴマークの設置(R3～)
- ・距離標、コース分岐点誘導標識、コース全体案内看板の更新(R4～)
- ・自転車専用道へのカメラの設置(画像公開)(R3～)



矢羽根型路面標示



案内看板イメージ

＜田園サイクリングコース＞

- 県東部への延伸整備(約71km⇒約132km)(R1)
- 県西部への延伸整備(約132km⇒約199km)(R2)

＜コース延長＞(R3末時点)

| | |
|-------------|---------------------|
| 富山湾岸サイクリング | 約102km |
| 田園サイクリングコース | 約71km⇒約132km⇒約199km |
| 湾岸・田園連絡コース | 約18km |

■ とやまサイクリングMAPの改定

- ・サイクリスト、国内外の旅行者、県民によるサイクリングコースの利用促進に向け、既存のマップを改定インバウンドに対応したマップを作成し、サイクルステーション、サイクルカフェ等に配布(R1)
 - 【日本語7,000部、英語600部、中国語(繁体語)600部】
- ・携帯しやすいサイズで水濡れに強く、サイクリストが活用しやすいマップに改定(R2)
 - 【日本語3,000部、英語500部、中国語(繁体語)500部】
- ・ナショナルサイクルルート指定を踏まえた内容に更新、増刷(R3)



とやまサイクリングMAP

■ ウェブサイト「とやまサイクルナビ」の開設・拡充

- ・県内サイクリングルートや沿線の観光情報等を紹介するウェブサイト(日本語・英語版)を作成(R3)
- ・掲載内容の充実(R3)
 - サイクリストに優しい宿の掲載ページなどを作成
- ・中国語(繁体字)への対応(R3)
 - サイト内の文章を中国語(繁体字)でも翻訳、台湾のサイクリストへの情報発信・誘客を図る(R3)

【指標】富山湾岸、田園、湾岸・田園連絡サイクリングコースの整備延長
319km(2021年度) ※目標250km(2026年度)達成

富山県自転車活用推進計画に基づく施策の実施状況について

【目標3】サイクルツーリズムの推進

サイクリングコースを活用したイベント・ツアーの充実等により魅力ある観光地域づくりを推進

実施すべき施策 ②「富山湾岸サイクリングコース」や「田園サイクリングコース」等における受入環境や走行環境のさらなる整備充実、コース周辺の魅力のブラッシュアップと県内外に向けたコースの 魅力の発信

■富山湾岸サイクリングコース・田園サイクリングコースPR映像等の作成

- ・県内のサイクリングコースやコース沿線の観光スポット等の魅力を紹介する動画を作成(R3)

■サイクリスト受入環境の整備

- ・サイクリングコース沿線の施設にバイクラック、空気入れ等を設置(調整中)
- ・サイクルステーション及びサイクルカフェのバイクラックをリニューアル(R3:1箇所認定、1箇所調整中)
- ・サイクルカフェ(4TUNE COFFEE)の設定

■「サイクリストに優しい宿」の整備、宿泊事業者への補助

- ・サイクリスト向けのサービスを提供する宿泊施設を公募し、県のウェブサイトで発信
サイクリストに優しい宿の認定:15件(R3末時点)
- ・宿泊事業者がサイクリスト向けサービスの提供のための整備に要した費用の一部を補助
交付決定:14件(R3末時点)

■サイクルトレインの実施

- ・サイクルトレイン:
 - ①あいの風とやま鉄道:サイクルトレインの定期運行(R3.4.17~R3.11.14(原則土日))
 - ②富山地方鉄道(土日祝、年末年始)
- ・サイクル ترام:万葉線(R3.4.1~R3.11.30) 事前予約制、持ち込み料無料で実施



(左)サイクルステーション看板
(右)サイクルカフェ看板



道の駅雨晴のバイクラック
(R3年度更新)



サイクリストに優しい宿
(右)客室内持ち込みイメージ、(左)認定証



サイクルトレインの実施
(右)あいの風サイクルトレインのロゴ、
(左)自転車持ち込みイメージ

【指標】富山湾岸サイクリングコースのレンタルサイクル利用者数
2,259人(2020年度) ⇒ 目標8,000人(2026年度)
※新型コロナウイルスの影響により利用者数が減少(参考:3,284人(2019年度))



富山県自転車活用推進計画に基づく施策の実施状況について

【目標3】 サイクルツーリズムの推進

サイクリングコースを活用したイベント・ツアーの充実等により魅力ある観光地域づくりを推進

実施すべき施策 ③「富山湾岸サイクリングコース」を本県における先進的なサイクリング環境の整備を目指すモデルルートとして位置づけ、我が国を代表するナショナルサイクルルートの指定を踏まえた取組みの推進

- サイクリングコースの整備(再掲)
- とやまサイクリングMAPの改訂、増刷(再掲)
- とやまサイクルナビの開設、拡充(再掲)
- サイクリスト受入環境の整備(再掲)
- 「富山湾岸サイクリングコース」の利用実態調査の実施(R3)

ナショナルサイクルルートに指定された「富山湾岸サイクリングコース」の利用実態を把握するため、走行台数調査や利用者へのアンケート調査を実施

- ・調査地点: 富山湾岸サイクリングコース上の3地点
- ・調査期間: 10月8日～10日



とやまサイクリングMAP



富山湾岸サイクリングコース



とやまサイクルナビ

実施すべき施策 ④地域における自転車の観光活用の取組みの促進

- 市町村やNPO等が実施する自転車活用推進事業への支援

自転車の活用推進を図るため、富山県自転車活用推進計画に記載された施策の推進に関連する事業について補助

【補助事業実績(R3)】

- ・南砺城端サイクリング祭(春: 南砺ぐるっとエンジョイサイクリング、秋: ツール・ド・南砺2021)
春: 地元のグルメや名所を楽しめる5コースでガイドライドツアーを実施
秋: 南砺市を一周する100km超のロングライドイベントを実施

- ・万葉線×自転車 Viewポイントラリー
万葉線や自転車を活用し、沿線の観光スポットを巡るポイントラリーを実施

- ・富山県自転車活用推進トークセッション
～ナショナルサイクルルート指定後の県内自転車活用推進について先進県に学ぶ～
国内有数のサイクリングコースであるしまなみ海道を有する愛媛県から講師を招き、県内サイクリング関係者とのトークセッションを実施

万葉線×自転車
Viewポイントラリー



南砺サイクリング祭
◀ ツール・ド・南砺2021
南砺ぐるっと
エンジョイサイクリング ▼



◀ 富山県自転車活用推進
トークセッション

富山県自転車活用推進計画に基づく施策の実施状況について

【目標4】安全で安心な自転車社会の実現

自転車に関する交通ルールの周知や安全教育の推進により自転車事故を削減

実施すべき施策 ①安全な自転車の利用や点検整備を促進するための広報啓発の推進

■ 自転車活用推進パンフレットの作成

自転車の活用推進、安全利用及び点検整備、自転車保険への加入促進などを目的として作成(R1～)

<主な配布先> サイクルステーション、カフェ、自転車関係者、県内大学・高校、駅 など

■ 県ホームページにおける自転車保険等の紹介(R3)

県ホームページで自転車保険や自転車事故について情報発信し、保険加入を呼びかけ

自転車活用推進パンフレット▶



実施すべき施策 ②県民の交通安全意識の向上に資する広報啓発の推進や自転車利用者に対する指導・取締りの実施

■ 各季の交通安全運動における啓発(R3)

各季で作成する富山県推進要綱に、自転車の安全利用等について掲載

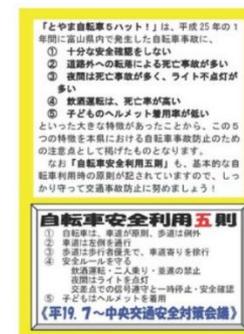
春:「とやま自転車5ハット！」等の掲載

夏:ヘルメット着用や保険加入促進等の掲載

秋:「自転車の安全確保と交通ルール遵守の徹底」を重点項目とし、

自転車利用者の安全確保や業務運転中の自転車の安全利用等について掲載

冬:自転車安全利用五則、ヘルメット着用等について掲載し、高齢者の交通事故防止を呼びかけ



とやま自転車5ハット

■ 交通安全子供自転車大会、高齢者自転車大会の開催

・小学生や高齢者に、自転車競技を通じて、自転車の安全走行に関する知識・技能を身につけてもらうため、

県交通公園自転車練習コースにおいて開催

子ども自転車大会:令和元年7月7日 16チーム 64人参加

高齢者自転車大会:令和元年10月10日 18チーム 52人参加

※R2年度、R3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止



子供自転車大会



高齢者自転車大会

■ サイクル安全リーダーによる交通安全呼びかけ活動

・県内の中・高校生をサイクル安全リーダーとして委嘱し、自転車事故の防止と

交通マナーの向上のため、学校周辺道路において交通安全呼びかけ活動を実施

<サイクル安全リーダー実績(R3)>

中学生:625名(54校) 高校生:793名(45校)

富山県自転車活用推進計画に基づく施策の実施状況について

【目標4】安全で安心な自転車社会の実現

自転車に関する交通ルールの周知や安全教育の推進により自転車事故を削減

実施すべき施策 ②県民の交通安全意識の向上に資する広報啓発の推進や自転車利用者に対する指導・取締りの実施

■ 富山県交通安全推進計画における推進項目としての位置づけ

- ・自転車安全利用五則を活用した交通ルールの周知や安全利用のための自転車及び道路環境の点検整備を重点として、自転車安全利用の推進を呼びかけ

■ 反射材着用促進事業

- ・自転車の交通事故発生状況や事故の特徴を踏まえ、自転車のタイヤスポークに取り付ける反射材について、自転車販売店等での配布及び来店者への取り付けを実施(R3)
- ・富山県自転車商業協同組合(富山北支部、富山中央支部、富山西支部)に加入している41事業者に2,050個を配布(R3)

■ 交通安全アドバイザー研修会における啓発

- ・知事から委嘱を受けた「交通安全アドバイザー」に対する研修会の開催(R1～)
高齢者に対して、自転車利用を含む、県内で発生した交通死亡事故について実例をあげ、指導上の注意点を示すとともに、注意喚起を図る

(R1)令和元年4月15日：300名、4月17日：230名、4月18日：250名

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、研修会は中止(資料配布)

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮し、市町村担当者を対象とした研修会を開催

■ 指導警告票、自転車安全指導カードの交付

- ・学校・駅・スーパー周辺等において、中・高校生や高齢者等の自転車運転者を対象とし、危険な交通行動者に対し、指導警告を実施(R1～)



ながら運転

【指標】自転車事故の発生件数
232件(2021年※数値は暦年) ※目標290件以下(2026年)

富山県自転車活用推進計画に基づく施策の実施状況について

【目標4】安全で安心な自転車社会の実現

自転車に関する交通ルールの周知や安全教育の推進により自転車事故を削減

実施すべき施策 ③学校における交通安全教室の開催等の推進

■自転車交通安全教室修了証の交付(小学生)

- ・県下小学校の小学4年生に対して、自転車交通安全教室を開催
交通安全講話(自転車に関するルールやマナー)
実技指導(自転車実技コースにおいて、走行状況の確認)
修了証の交付(子供自転車安全ハンドブック)
- R1:8,426名 R2:8,046名 R3:8,426名



自転車交通安全教室

■サイクルフェスタとやまの開催(再掲)

- ・サイクルフェスタとやまにおいて、自転車シミュレーターの体験ブースを設置し、交通ルールを普及啓発(R1、R2) ※R3は荒天のため中止

■保護者に対する交通安全啓発

- ・小学校、中学校、義務教育学校、県立高校、特別支援学校に入学する児童・生徒の保護者に対し、入学説明会や保護者会等で、自転車乗車時のヘルメット着用や交通ルール遵守等を啓発(R1～)
- ・コロナ禍による休業中、富山県警察HP掲載の「交通安全教育動画」の視聴を啓発(R2)



(サイクルフェスタ)

自転車シミュレーター

■各学校における交通安全教室の実施

- 小学校、中学校、義務教育学校、県立高校、特別支援学校で、交通安全教室を開催(R1～)
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、交通安全教室の実施が難しい場合には、学校での指導や登下校時の指導など、繰り返し交通安全指導を徹底(R2～)

■小・中学校生徒指導研修会の開催

- 東西両教育事務所が主体となり、交通安全を含む小・中学校生徒指導研修会を開催 (R3)

■交通安全に関する学警連絡会議

- 学警連絡会議において、児童生徒の交通事故防止、特に自転車等の事故防止のため、交通安全指導の充実と交通道德の育成を協議 (R1～ 年4回)

【指標】交通安全について指導している学校の割合(保体)

99.4%(2019年)⇒ 目標100%(2025年)